

「瑞星」第13号のご紹介

* 研究誌「瑞星 13号」には、「実践事例集」「養護教諭の職務に関する調査の結果」「研修会・研究協議会の記録」等を掲載しています。

・発刊によせて

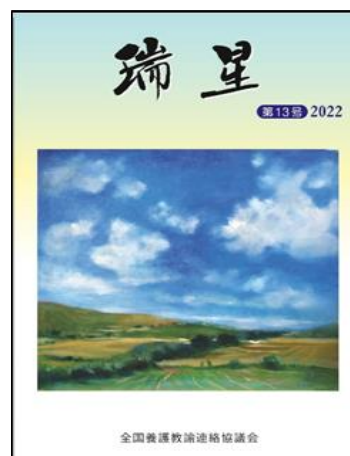
全国養護教諭連絡協議会 会長 小林 幸恵

・実践事例集

テーマ「時代の変化に対応した学校保健活動の推進

— 連携・協働を深める養護教諭の役割 —

- * 13号の実践事例集のキーワードは「連携と協働」です。実践は「保健室経営」「保健教育」「保健管理」の3分野です。
- * 学校保健活動を推進するために、校内外の連携・協働を一層深めた保健室経営の実践や、現代的健康課題の解決に向けた保健教育・保健管理の実践が掲載されています。
- * 「どのような視点で実践を進めているのか」「どのように工夫して有効な実践につないでいるのか」「PDCA サイクルや他者評価をどのように活用しているか」など自校の取り組みに生かせる視点やヒントが満載です。



※ 実践事例は21事例を掲載。

幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の実践が学べます！

・令和2年度 養護教諭の職務に関する調査(概要)

・第23回・24回研修会記録

- ・最新の医学情報（救急車を呼ぶべきかの見極め。救急医から伝える救急処置のコツ。子どもたちと生命倫理について考える — 海外渡航移植と国内臓器提供 — ）
- ・コロナ禍における児童生徒の心身の健康を考える ・身近な解剖学 からだの仕組みを楽しく学ぼう
- ・心の免疫力について理解と対応 — ソーシャル・エモーショナル・ラーニング —
- ・対応が難しい保護者への理解と対応 — アンガーマネジメントの活用 —
- ・行動科学を生かした保健教育 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した保健授業

※研修会に参加できなかった先生方必見です！著名な講師陣と充実した内容に学びが深まります。

・第26回研究協議会 記録

《フォーラム》「連携・協働を高め、健康課題解決を目指した取組を通して」

コーディネーター：埼玉大学教授 戸部秀之氏 と シンポジスト4名の先生方によるディスカッションを掲載

・第27回研究協議会 記録

《フォーラム》「連携・協働の深化により健康課題解決を目指した保健室経営の在り方を通して」

コーディネーター：びわこ学院大学教授 岩崎信子氏 と シンポジスト4名の先生方によるディスカッションを掲載

・全国養護教諭連絡協議会の動向

本会の沿革年表（令和3～4年度分）

令和4年12月下旬発刊 価格 1,500円(送料別)

ご希望の方はこちらから